

進路通信

太田市立太田高等学校進路指導部
第7号 令和 6年 2月13日

(1) 大学入学共通テスト

1月13日(土)、14日(日)、東洋大学板倉校舎で3年生91名の生徒(普通科88名、商業科3名)が共通テストを受験しました。受験した3年生のみなさん、2日間本当にお疲れ様でした。

共通テスト翌日15日(月)には、自己採点を行い、それを基に国公立大学の、前期、中期、後期の出願校を決めることになります。この後は、私立大学の入試も含めて、個別試験に向けての勉強に集中して下さい。3月まで頑張り抜く気持ちで、入試に挑んでほしいと思います。

1・2年生にとっては、共通テストが2年後、1年後に迫ってきたこととなります。入試までの学習計画をしっかりと立てて、実行していきましょう。

(2) 商業科3年生による進路体験発表会

1月18日(木)に1,2年商業科を対象にして、進路体験発表会が行われました。発表した3年生の進路先は以下のとおりです。今年は、例年に比べ、総合型選抜(AO)や公募制推薦にチャレンジする生徒が多かったと思います。また、昨年に引き続き、全国商業高等学校協会推薦入試でも法政大学に合格し、本校商業科の新たな進路先が開拓されました。発表の中でも、日頃の学習に対する意識の高さ、勤勉さ、目標に向かう自律心をうかがうことができ、そのチャレンジ精神に感服させられました。企業への就職を決めた生徒も同様に、どんな対策をしたかなど、後輩のためになる発表をしてくれました。就職を希望する生徒にとっては、就職試験で必要なことを知るよい機会になったと思います。

発表者の進路先	職種/学部	推薦形式
桐生信用金庫	事務職	
株式会社ミツバ	総合職	
太田高等看護学院		
太田情報商科専門学校	公務員学科	
法政大学	経済学部	全商推薦B
高崎経済大学	経済学部	学校推薦型 (商業等推薦)
共愛学園前橋国際大学	国際社会学部	学校推薦型 (公募)
獨協大学	経済学部	総合(AO)



(Yさんの感想)

8名の先輩方の話を聞いて、もっと危機感を持たなければいけないなど思ったし、焦りや不安が増しました。自分がなぜ焦りを感じているのか考えると、検定や評定、進学希望先の下調べなどまだ何も自信があるものがないからです。今頑張るかどうかでこの先の将来が良くなるかもしれないし、悪くなるかもしれないと考えたときに、絶対に将来を良くしたいので、今自分ができることは全てやっておきたいです。勉強面だけでなく、遅刻・欠席数だったり、ボランティア・課外活動だったり人間性も非常に大事だと分かったので、取り組みたいと思いました。2年の3学期は、3年の0学期ともいわれる期間なので、この時間を無駄にしないよう、有効に活用したいです。毎日少しの時間でも勉強をして、勉強する習慣を身につけようと頑張っています。習慣化して勉強を苦と感じないくらいまで、頑張りたいと思います。

(Oさんの感想)

みんな共通して言っていた進路を決める上で大切なことは、早めに決めたほうが良いということです。気になる分野がたくさんある場合は、オープンキャンパスに参加したり、その学校についての下調べを詳しくする必要があったと感じました。またみんな評定平均が高く、毎回の定期テストが本当に大切なのだと改めて思い知らされました。日々の定期テストの勉強の時から計画を立ててみたり目標を決めると、いざ受験勉強をするとなった時、計画性をもって進められると教えてもらえました。高校生のうちにしか取得することのできない資格はなるべく2年生のうちに取らないと3年生になってからは、個人勉強になってしまうと聞き、頑張ろうと思えました。私はまだ進路が決まっておらず少し焦ってしまっているけど、自分が進みたい進路は何なのかもう1回しっかりと考えて決めたいです。

(3) 進路希望調査について

1 2月末に行われた進路希望調査の結果です。

<普通科>



<商業科>



普通科 1 年生は、国立大学希望の生徒が一番多くなっています。進路実現に向けてがんばりましょう。普通科 2 年生は、1 年生と比較すると、国立大学が減少し、私立大学が増加しています。

商業科 1 年生は、大学進学希望が多くなっています。また、その他・未定が多いので、オープンキャンパスに参加するなどして、将来のことを考えてみましょう。商業科 2 年生は、4 月には、具体的な進路希望先が上げられるように、今から進路希望先を調べ、将来のことを真剣に考えましょう。さらに、家の人と相談したり、進路室に足を運んだりしてください。春休みからオープンキャンパスをやっている学校もあるので、調べてみてください。

(4) 公務員試験について

公務員試験は併願することができます。少しでも興味がある人は、公務員試験についても調べてみましょう。さまざまな職種、地域、勤務形態があり、複数併願することが可能であるため、本気で公務員を目指す人はできるだけたくさんの試験を受験することで合格を勝ち取ることができるといわれます。試験科目には高卒程度の一般知識の他に、数的推理や判断推理という特殊な形式の問題があり、早い時期からの特別な対策が必要です。ある程度問題が解けるようになると、試験内容が似ていることから、多くの職種の試験に応用できます。安定した待遇と業務の専門性など、公務員という仕事には魅力も多いです。興味のある生徒は、春から行われる公務員試験対策講座にぜひ参加してください。

